

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和5年度）2023年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加	イベント参加者
	10	29	日	9:00	16:00	市役所1階ホール	4名	約400名
活動名称	地域デビューきっかけ広場						報告者：小澤	

1. 活動目的

市民の地域活動参加のきっかけづくりのイベントに参加し、新たな会員の募集を目的として参加した。合わせて「つるがしま里山サポートクラブ」の活動紹介を行う。

2. 活動内容ほか

市民活動団体の参加は、17団体で、20年来の団体が5団体でした。

つるがしま里山サポートクラブは、会場での活動展示と竹細工の活動の紹介を行った。約20分のつるがしま里山サポートクラブの活動紹介枠があり、行いました。

参加者は、高齢者が約7割、子ども連れが3割くらいで、竹細工に参加してくれた子どもは少なく、竹細工の作品などを見てくれた人が少しはいましたが、残念なことになりました。竹細工を進めたことは、竹細工の担当者には申し訳ないと思っています。

会員の募集には、力を入れましたが、1名の方が参加してくれるとの事。2人の方が11月11日の五味ヶ谷のイベントを見学してみたいとの意向をいただきました。

関心のある市民の方がおられたことに、少し安心しました。

3. 評価：

里山サポートクラブの活動については、参加された市民の多くの方が知っている事がわかりました。しかし、市民の森が地主さんから借地している仕組みを知っている方は、1割を満たない状態です。市の施設との理解で市から費用をもらって活動しているとの解釈をしている方も多く見られました。もう少し、私たちの活動の体制や内容を市民の方々に知ってもらう必要があります。

4. 課題

私たちの活動は、県や全国の組織では評価されるようですが、市役所や市民の皆さんの支援体制を拡充する必要があります。

設立以来20年を経過し、市民の森の地主さんの世代交代が始まっています。結果、市民の森の契約解除などの恐れが高まっています。特に、道路などの整備計画が進められている藤金市民の森の契約解除などの恐れが高まっています。

対応策が不可欠と考えています。このためには市や市民の方々の応援が不可欠と思っています。本日、市長、国会議員、市会議員の方々も参加されており、私どもの活動上の課題などを相談し、今後の協力をお願いしました。どれだけ役立つかはわかりませんが。

<里山参加会員>

鈴木(寿)、牛島、小澤、小嶋

<活動写真>

